

# Friendship Force International

## 2010年クラブと交換ポリシー

2009年10月FFI理事会により更新

(すべてのフィーは USドル表示です)

### A. フレンドシップフォースのクラブについて Friendship Force Clubs

FFのクラブは、Friendship Force missionを推進するために、FFIから認可charteredされて、各々の地域で受入や渡航交換を組織・実行しています。各クラブは独立した組織で、FFIの出先機関ではありません。実際のクラブ組織や構成は、それぞれの伝統や地域の必要性によって変化・特徴があるかも知れませんが、全てのクラブは書式に則った会則を持ち、ボランティアベースで活動し、会長は会員の選挙で選ばれています。

**クラブは、FFIの“クラブと交換ポリシー” FFI Club and Exchange Policiesに従い、FFIロゴやその他登録認可された物も、Policyを遵守することになっています。**活動を継続するためには、FFIポリシーに従うことをクラブ役員が受諾したCharter Renewal Formを毎年提出していただきます。**Annual club affiliation fee(年会費)は全会員分を、Charter Renewal Formと同時に、クラブが一括払いで、支払う義務があります。**

レギュラー交換(渡航や受入)に加えて、クラブは、Friendship Force missionを前進させる意味で、年間を通して広範囲な地域活動を企画し、会員が関わることを促します。地域の他の国際交流活動プログラムとリンクして、会員が社会的なイベントに参加することも含まれます。

レギュラー交換regular exchangesや地域のイベントlocal activitiesに加えて、クラブは他クラブと補完交換活動supplemental exchange activityをすることが出来ます：domestic exchanges、European interclub visits、stopover hospitalityなどです。(詳細は後の方に出てくる各項を参照) 補完活動として、**これらは正規の交換official international exchangesが確定してからのみ計画を許されます。**これらは無論クラブの責任においてポリシーのガイドラインに従って計画され、規定のフィーを払います。

**2010年のCharter Renewal Formは2010年の1月1日までに、個人会員6ドル、ファミリー会員10ドルのクラブフィーと一緒に、FFIに送ってください。人数は2009年末の会員数に基づきます。**

### B. 基本となる交換ポリシーと フィー について Basic Exchange Policies and Fees

1. 交換についてExchanges :フレンドシップフォース交換は20人から25人のアンバサダーによって構成され、外国の受入ホストが住む地域に1週間(5泊から7泊)のホームステイ体験する旅をするものです。最初のホームステイ後は、地域で個人の旅行をするのも、グループでツアーをするのも良く、可能な場合は、近くのクラブで2週目のホームステイも出来ます。交換アンバサダーとして参加する人は申込書を提出し、アンバサダー側、ホスト側共に注意深くプログラムに適合できるかどうかを選考します。渡航するアンバサダークラブは、ホームステイ経験をする市民としてリクルートし準備する責任があります。受入クラブは訪問してくるアンバサダー達に、自分の地域で家を

開放してくれる市民をリクルートし、準備する責任があります。それぞれの交換は、各FFクラブで指名されたボランティアExchange Director(ED)のリーダーシップの下で、FFIの交換ポリシーに従って実行されます。

**2. エクスチェンジ・ディレクター(ED)について:** EDは、交換の成功のために地域で指導力を発揮します。EDは交換の計画目的達成のために地域のクラブで選ばれ、FFIに報告されます。クラブは、EDの選択で交換の成功の如何がかかっているため、この指名作業を真剣に行います。候補者達の、今までに証明された指導力や前の交換での経験などを考えに入れて決めましょう。

**3. リクルートポリシー Recruitment Policy:** 渡航側EDは、ウェイトイングリストを保持しつつも、受入クラブに宿泊するのに相応しい多くの参加者をリクルートしていく。受入側EDは、受入をするのに適切にマッチしそうな人をリクルートしていきます。大抵の場合、アンバサダー数目標は20~25名です。15名以下の場合、交換は指導を受ける対象となり、FFIの許可を得て関係クラブで協議し、中止の指示をされる場合があります。

**4. リクルートの締め切り Recruitment Deadline:** アンバサダーリストは、交換出発の60日前までに、受入クラブとFFIに送ります。それぞれのアンバサダーとホストは、アンバサダー申込書と承認書を完成し、サインします。EDがこの書類を保管します。締め切りが守られない場合は、交換の延期やキャンセルの対象となる可能性があり、その場合、その受入クラブは他のクラブの受入をすることとなります。

**5. FFIアンバサダーフィー FFI Ambassador Fee:** アンバサダーは、FFIにアンバサダーフィーを支払います。これはその交換をFFIが直接サポートする費用として使われます。また、このグローバル規模のFFのネットワークを保持する一般的な業務のために使用する費用も含まれます。アンバサダーフィーは交換出発の45日前までに支払わなければなりません。2010年のアンバサダーフィーは、1週間(5-7泊)の交換はアメリカのアンバサダーは140ドルです。アメリカ以外のアンバサダーは1週115ドルです。3週目のホスティングの割引料金50ドルは、2010年3月末までで終了です。

**6. ローカル・アンバサダー・クラブ予算 Local Ambassador Club Budget:** 交換の渡航側の準備費用として25ドルを交換費用に加算することができます。これは交換を運営して行く費用で、FFIには支払わずクラブに残しておきます。これはアンバサダーが交換に参加出来なかったり、キャンセルした場合にも返金されません。

**7. 受入クラブのプログラムフィー Host Club Program and Fees:** 受入クラブは、責任を持って興味深い文化的なプログラムをアンバサダーのために用意します。グループとしての活動だけでなく、受入EDはアンバサダー達がホストの方々と十分な時間を持ち、ホストの住む地域を探検できるような機会を与えているかどうかにも気を配ります。家の外での活動の経費(ホストの計画でないもの)はアンバサダーが自分で払うべきです。

**a. 受入ホストフィーとしてアンバサダー1人につき、1週間(5~7泊)100ドル(EDも含まれる)はグループ活動費として払われる。**フィーはグループ全体のウェルカムパーティーやフェアウェルパーティー、そしてホストの町、地域の優れた文化を紹介するグループ活動のために使われます。フィーはまた、受入クラブの決断でこうした活動にホストが参加するのに使われる場合もあります。

**b. 幾つかのケースでは、受入EDはUS100ドルのホストフィーでカバーしきれない活動を勧める場合があります。こうした活動はオプションです。**アンバサダーEDが同意した場合に、受入クラブのプログ

ラムフィーは増加されます。しかし、受入クラブフィーが100ドル以上になった場合は、受入クラブEDは活動のすべての予算表を開示します。基本文化プログラムと追加プログラム双方の交換前と交換後の実際の経費を示す必要があります。

c. 受入クラブのプログラムフィーには、到着場所からホストの住む地域へ行く交通費は含まれません。翌週の交換やツアーへの移動などのいかなるプランも出発場所へ戻るコストも含まれていません。受入EDがアンバサダーEDに頼まれて、こうしたアレンジをする場合は、コストは予め知らせて了解をとり、移動またはツアー費用として処理されます。移動またはツアー費は、受入クラブのプログラムフィーには含まれず、別口で扱われるもので、アンバサダー側と受入側のED間でアレンジされます。

d. 受入ホスティングフィーはアンバサダークラブから受入クラブに直接、双方の納得する形で送金されます。 FFIに認められた口座はこの限りではないです。

100ドルの受入フィーは出発の45日未満にキャンセルされた場合は、アンバサダーに戻ってきません。参加予定アンバサダー数分の受入フィーを送金しなければなりません。 アンバサダーフィーの支払いが遅れた場合、FFIがそのフィーを立て替え、後からアンバサダークラブから徴収します。

**8. アンバサダー側ED特典 Earned Seat:** アンバサダー側EDが交換に際しての基本的な費用の一部を軽減できることは適切なことです。“earned seat”としての部分的、またはすべての交換コストを供給することは、EDが交換全般に対してリクルートに始まる作業に責任感を起こさせ、指導していくことを自覚させることとなります。それぞれクラブはこの“earned seat”に関する書面での規則を導入して行くべきでしょう。この規則をクラブ内でまず周知徹底してすべての会員がこのことを知っているようにします。EDはクラブポリシーに従って交換の値段を決めていきます。ある会員が他のクラブの交換に参加する場合は、アンバサダークラブの規則に従うようにします。

a. **FFIフィー Ambassador Program Fee:** アンバサダーEDは交換のアンバサダーとしてFFIに払うフィーを最低10人以上から段階的に割引されます。20人以上のアンバサダーをリードする場合、EDのFFIフィーは全額免除となります。

b. **その他のフィー Other Fees:** アンバサダーのクラブ規則によりますが、“earned seat”としては以下のものを含むことができます。(a) ホストの所へ行く、または帰りの旅費、(b) 交換中の旅費とツアー代、(c) 受入クラブへのフィー。しかしオプションで行くものや個人的な経費、パスポート取得やビザ取得費用は適当とは思われません。

**9. FFIの交換監視と監督 Oversight and Monitoring of Exchanges:** すべての渡航と受入交換が、高いレベルでの文化交流を維持していることを確認するため、FFIはそれぞれの交換の計画作りとリクルートの様子を監視しています。これは：(a) EDの選択時期が適切か (b) 最終的な日程と費用算出の確定タイミング (c) 質の高いアンバサダーやホストのリクルート (d) FFIのガイドラインに沿った適切な費用の支払いなどです。

FFIから要請があった時、アンバサダーEDは交換の詳細、リクルートの進行状況、アンバサダー予定者の名前と年齢、フィーの支払い状況などを提出できるようにしておきます。こうしたインフォメーションは交換が適切に進行しているかどうかを判断するのに有効で、他のクラブや地域から、またFFIからの更なる助力が必要な場合にも有効です。多くの場合、交換の困難な点に早めに手を打つことが成功につながります。もしそれでもアンバサダーのリクルートが成功しない場合、FFIは交換をキャンセルまたは延期し、FFIの持っているウェイティングリストの中から別

のクラブのホスティングを提案します。

**10. ビザVisas:** 近年、幾つかのクラブは渡航のためのビザがなかなか降りなくて苦労しています。結果として、FFIは計画した交換を幾つか修正しなければならないことがあります。FFの使命が一番求められる交換に、屢々こうした困難な状況が起きることを受入クラブは認識することが大切なのです。受入クラブは、こうした国からの受入をFFIと協力して、更に励まして進めるべきで、多少いつもの計画が狂うようでも、その交換が実現するようにガンバリましょう。

(下の方のAdditional Guidelinesを参照)

**11. 青年アンバサダー Youth Ambassadors:** 青年アンバサダーフィーはレギュラー交換フィーから50%割引となります。割引は青年アンバサダー用にプログラムされたものでない、レギュラー交換の場合のみです。青年参加者は18歳以下、または26歳までのフルタイムの学生に限られます。親と一緒に参加する2歳未満の子供はアンバサダーフィーもホストフィーも徴収されません。

**12. 同伴者のいない子供 Unaccompanied Children:** 親が同伴しない18歳未満の子供は、どんなフレンドシップフォース経験に参加する場合でも親が指名した保護者の同伴が必要です。FFIは、交換マニュアルの中にその正式な書類を用意しております。更に、16歳未満の子供は、近親者または保護者と同じホストの家に泊まることとします。

**13. 旅行保険 Travel Insurance:** すべてのFFアンバサダーは、もしもの場合に備えてしかるべき適切な旅行と医療の保険に加入することが求められます。その条件を満たすには以下の方法があります：**a)**現在アンバサダーが入っている保険が海外旅行もカバーする場合、**b)**FFIがお勧めするもの、**c)**旅行専門の保険に入る。アンバサダーと申込書と許諾書には以下の文章が含まれていません：“私はここに交換中の適切な旅行と医療の保険に入っていくことに同意いたします”。EDは、アンバサダーが保険放棄の書類にサインしていたり、安全が確保されない保険を選んでいた場合がないか、判断をします。

**14. 交換評価 Exchange Evaluation:** 交換終了後30日以内に、各EDは、FFIが決めている様式の交換評価表に書き込んで提出します。もしその中にかなり否定的なコメントがあった場合、FFIは関連のクラブに連絡を取り、それを正すよう然るべき行動をとります。評価の結果はFFIに記録として残り、将来の交換の組み合わせ決定の参考に致します。いつも大変素晴らしい評価を受けるクラブは将来の交換で優先権が与えられます。一方で、いつも貧弱な評価を与えられるクラブはFFIが注意深く観察していきます。問題が解決されない場合は、FFIはそのクラブがFFの交換において適正な行動を取れる可能性が見られるまで、交換を見合わせる場合があります。

**15. アンバサダーのキャンセル Ambassador Cancellation:** もしアンバサダーが出発の45日以上前にキャンセルをした場合、FFIはアンバサダーが払ったFFIフィーとホストフィーを返金致します。アンバサダーが出発の45日未満にキャンセルした場合、返金はありません。

**16. 交換のキャンセル Exchange Cancellation:** FFIは交換の準備を続けて行くと、アンバサダー側に余計なリスクや危険が起きそうな場合、交換自身をキャンセルする権利を有します。あるケースでは、受入クラブがアンバサダーにとって適切でないプログラムしか組めなかった場合もキャンセルの対象とします。また、あるケースでは、FFIはアンバサダー側EDと協力して適切なプ

プログラムに発展させていくこともします。加えて、FFIが交換をキャンセルした場合、すべてのFFIフィーとホストフィーはアンバサダーに返金されます。

**17. 支払い方法 Payment Procedures:** 支払いはアメリカドルでお願いします。アメリカ口座のアメリカの小切手、またはクレジットカード(ビサ、マスターカード、アメリカンエクスプレス)で、以下の住所に送ってください: 233 Peachtree Street, NE, Suite 2250, Atlanta, GA 30303, USA. 銀行振込みは以下の口座をお願いします: Wachovia Bank, Atlanta, Georgia; Routing Transit NO:061000227; Swift Code:PNBPUS33; Beneficiary: Friendship Force International; Operating Account No:2000-12809-8785. どの送金の場合も、クラブ名、交換名と支払い用途(クラブフィー、アンバサダープログラムフィー、など)の明記をお願いします。日本、イギリス、オーストラリア、ニュージーランドは共同銀行口座を持っていますので、FFIへの送金をまとめて行うことができます。

**18. 特別テーマ交換 Special Themed Exchanges:** FFIでは、クラブ間交換の代わりとして、FF会員と会員でない人を惹きつける意味で、毎年特別なプログラムを組んでおります。それらは文化的なことに主眼を置いたもので、言葉を実地勉強するもの、ガーデニングやハイキングなどです。こうした特別プログラムのフィーは、より特別な日程を組むため余分のコストがかかる場合があります。こうした特別交換に関心のあるクラブのリーダーは、FFIのプログラム プラニング部署に連絡を取り、相談しながら実行してください。

## C. 交換機会の追加 Supplemental Exchange Opportunities

FFIによって計画され遂行されるレギュラー交換に加えて、クラブは数種類のタイプの交換活動をする機会があります。この分野の交換の目的は、レギュラー交換の補足で、レギュラー交換が年間カレンダーで決まってから、計画されるものです。

**1. 国内交換 Domestic Exchange:** 国内交換は、同じ国の中で、公式なクラブ間交換をすることです。国内交換はレギュラー交換活動を補完するもので、同じ国でも別の地域の会員たちと知り合う機会を提供するものです。国内交換は同じ国の中だけで実行するもので、自国に一つしかないクラブでは出来ない訳です。国境を越えて隣の国と行うことは認められません。国内交換を希望する場合は、以下の手順に従ってください:

**a. スケジュールの組み方:** 国内交換は、その年の正式な交換がすべて確定してから、クラブ同士で計画しましょう。

**b. 長さ:** 国内交換は、1～7泊です。

**c. フィー:** 1～3泊の場合、FFIへのフィーは要りません。4～7泊の場合、FFIに50ドルを支払います。ホストフィーについてはクラブ間で話し合っケースバイケースで決めて下さい。この変更は2010年の3月31日過ぎの国内交換について、発効します。

**d. 報告の仕方:** 二つのクラブ間で国内交換が成立した段階で、クラブ会長かEDが、FFIに報告し、FFIのマスターカレンダーに記入してもらいます。FFIはクラブの活動についてすべて記録することになります。

**2. ヨーロッパ内訪問 European Interclub Visits:** EU内の国の間では自由に旅行が出来るようになってきたことに因んで、世界の他の地域からEUへのレギュラー交換を出来るだけ多く確保するために、FFIは補完のプログラムとして、European Interclub Visitsを実施します。これはレギュラ

一交換より少ない費用で、短期間に設定されています。このクラブ訪問は補完的なものです。国際間レギュラー交換の替わりにするべきではありません。1週間のレギュラー交換を望むヨーロッパのクラブは、FFIへの申し込みプロセスを通してレギュラー交換をしてください。ヨーロッパ国内のクラブ間で、国内交換を実行する場合は、国内交換の規則に沿って行います。FFI理事会は、フレンドシップフォース活動を衰えさせることのないよう、このポリシーを見直しながら、ゴールに向かって確実に歩んで行きたいと思えます。European interclub visitsを希望の場合は、以下の順序で進めてください：

**a.スケジュールの組み方：** EU内のフレンドシップフォースクラブはお互いに訪問し合うことを計画できます。2つのクラブで直接計画を立てますが、その年のレギュラー国際交換が確定してからにしてください。訪問の日取りを決める時、クラブは将来、国内交換やレギュラー交換がリターン交換として起きてくる可能性を予め考慮に入れて決めるべきです。ヨーロッパ内クラブ間訪問でレギュラー国際交換に換えることは許されていません。

**b.長さ：** ヨーロッパ内のInterclub Visitsはクラブ対クラブの場合、1～4泊ぐらいが適当と考えられます。長距離やコストがかかるものは避けて、その場合は、1週間のレギュラー交換にした方が良いでしょう。正式でもそうでない場合でも、EUで、interclub visitsを4泊を越える交換にすることは許されません。

**c.一回に一度：** ヨーロッパ内interclub visitsの目的が、短くて安価な訪問の機会を与えるためなので、通常、長い週末期間であり、一度に一箇所のみの訪問を計画します。一つの交換で、複数のクラブを訪問する計画は出来ません。複数のクラブの訪問には、時間やコストの手間もかかり、interclub visitの基準には適合しません。

(ノート：一度の交換で複数のクラブを訪問したいクラブは、レギュラー交換で2週間と書いて希望を出してください。FFIはレギュラー交換に、新しいstopover hospitality形式を加えることも出来ます。(次の3を見てください)、レギュラー交換の後に、1～4泊の訪問を加える方法です。FFIは更に、ヨーロッパのリーダー達と話し合っ、特化した“Discover”プログラムを準備中です。(これには、交換の一部として、複数の短いホームステイが含まれます)

**d.フィー：** ヨーロッパinterclub visitのFFIへのアンバサダーフィーは25ドルです。ホストフィーは、基本的にクラブ間のケースバイケースで、話し合っ決めてください。この変更は2010年3月31日過ぎの、interclub visit交換に発効します。

**e.報告の仕方：** 地域内交換が2つのクラブ間で確定した場合、クラブ会長かEDはFFIに報告し、FFIのマスターカレンダーに記入してもらいます。FFIはクラブの活動についてすべて記録することになります。

### **3. 立ち寄りもてなしStopover Hospitality: 2010年の新プログラム！**

Stopover Hospitality (立ち寄りのおもてなし) はレギュラー交換の前か後に、受入クラブの地域か、通過する地域で提供される1～3泊のホームステイです。目的は：(a) レギュラー交換に追加してFFホスティングを提供する。そして (b) 受入クラブにも追加ホスティングの機会を提供することです。受入クラブは必ずしもこれを引き受ける義務はなく、もし都合が悪いなら断ることは自由です。アンバサダー側EDは、これを望む場合、以下の手順に従って下さい：

a.スケジュールの組み方: Stopover Hospitalityの計画には、受入クラブとアンバサダーEDが直接計画する。受入クラブがレギュラー交換を実施する妨げにならないこと。

**b.報告の仕方:** 両クラブの間で**Stopover Hospitality**が決まった場合、アンバサダーEDと受入ED (またはクラブ会長) が、FFIにこれを登録し、FFIのマスターカレンダーに記入してもらいます。FFIはすべて記録することになります。

**c.フィー:** 2010年1月1日よりFFIプログラムフィーとして、一泊20ドル生じてきます。受入クラブフィーはアンバサダーEDと受入クラブの間で、直接話し合って決めます。

**d.ストップオーバーのポリシー:** 特に、有名な出入国空港に近い都市のクラブは、**Stopover Hospitality**のリクエストにどう応えるかの規則を作るようお勧めします。あるクラブはこのストップオーバーには応えられないが、地域のホテルやツアーについてアドバイスが可能と決めるかも知れません。他のクラブではケースバイケースでリクエストを検討すると言うかも知れません。FFIはこうした方法を発表するクラブポリシーを喜んで周知いたします。

## D.その他のガイドライン Additional Guidelines

### 1. アンバサダーと受入ホストのリクルートについて: Ambassador and Host Recruitment

EDはクラブ内のメンバーと同時に地域の人々にも目を向け、良いアンバサダーや受入ホストとなりうる人が居ないか、目を配ります。交換参加に際して、クラブの会員であるかどうかは、必須条件ではありませんが、最初の交換参加の時に、クラブとして、新しい参加者にクラブに入ることを要請しても良いでしょう。

全参加者を審査して、組織の目的を理解する人のみを受け入れましょう。クラブの会員の推薦だけで、書類の提出なしに参加を自動的に決めるのは避けるべきです。参加者は、受入ホストの地域で身体的に問題がなく団体行動ができることが必要です。EDの判断で、健康に関する医師の判断や健康証明書、スタミナや行動制限がないかの証明を請求することが出来ます。添付してある行動と健康に関する制限の書類を確認してください。

交換は、実際には、身体的に楽な渡航や、きつい旅行、色々あることを、クラブとしては、会員に良く理解してもらっておく必要があります。このようなことを考えると、古くからの会員が、クラブにとってロイヤルメンバーloyal member というだけで、どのような渡航交換にもアンバサダーとして参加できると決めてかかってはいけません。多くのクラブには高齢の会員もおり、渡航先で、長い徒歩移動や公共交通機関の利用が必要な交換の場合、受入ホスト側から見て良いゲストとして振舞えない場合もあります。ED は、交換に要求される体力を持ち合わせている人のみを選考する責任があります。各クラブの会長や役員は会員に周知徹底を図って、ED がこうした理由で希望者を断らなければならない難しい判断をくだす時に手助けしてください。こうした基準を守れないクラブには、適格なアンバサダーのみを選ぶべく、新たな手順を取り決めることを、FF から要求する場合があります。

### 2. 行動力と健康制限に関する規定 Policy on Mobility and Health Limitations

アンバサダー側のEDは、交換に参加するアンバサダー達が交換プログラムの中で必要とされる身体的な活動をこなせるかどうか理解と確認をしていく責任があります。FFの交換中には普通しないような要求はやめて、なるべく、ホストの日常生活に近い活動をするように心がけましょう。長時間の歩行、荷物を持つこと、公共交通機関に乗り込むことや階段を上るなどはどんな交換

でも普通の活動です。参加者は示された方向についていくことと、アンバサダーとして友情と好意がフレンドシップフォースの目的を満たすことであることをよく肝に銘じていく必要があります。アンバサダー側のEDは以下の条件を審査することで見分けることができます。

・**アンバサダー申込書の健康欄**を申込者と共に見直し、潜在的または最近の健康状態と行動力の問題について十分に書いてあるかどうか確認する。応募者に直接日々の暮らし方と旅行習慣を聞き、身体的、精神的な可能性のレベルを尋ねて、交換計画の活動の本質を説明する。

・**もし応募者が過去にFFの活動で旅行していた場合**、一番最近のEDに応募者が何か計画された交換に参加しなかった時の理由があるか聞く。応募者が新人の場合は、参加した場合にFFの交換で要求される身体的、精神的な能力を満たすことについて理解しているかどうかを、誰か知っている人と話す機会を探すこと。

・**交換の活動計画表を応募者に見せて**、応募者の健康証明書を書いた人に、応募者が交換で要求されることに応えられるかを確認する手紙を書いて貰うよう依頼する。

FFIは身体的制限のある人や能力的に欠陥のある人でも参加を支持するものです。しかしどんな場合も、アンバサダー側と受入側EDによって、身体的な制限についての完全な情報開示があり、かつ、障害がある人を受け入れることが出来るという、受入側の書面での了解書がある場合にのみ、受入が認められます。

交換中に、もしアンバサダーまたは受入側EDが身体的または精神的制約があることを見つけたとき、前もって情報公開がなされておらず、アンバサダーとしての能力が交換のすべてのプログラムに参加できずに阻害される場合は、これはホームステイも含めてのことですが、この参加者はプログラムから離れることを要求されるか、または、自己負担で代わりの宿泊施設に移ることになります。

### 3. 旅行のビザ Travel Visas

受入ホストの国に入国するのにどんなビザが要求されるのか、必要かを調べるのはアンバサダー側EDの責任です。この作業は交換が確定したら、すぐに行うべきです。ビザを獲得するのに、もし何か問題がありそうなら、以下の段階を踏んでください：

・**アンバサダーEDは訪問国の大使館か領事館にすぐに行き、ビザを得るためにどんなステップが必要かを聞きます。**

・**FFIと受入クラブはフレンドシップフォース体験のための書類作成の手伝いを直ちに行います。しかし、アンバサダークラブは個々のホストファミリーの経済的なサポートを含む私的な招待を貰いたいという要求をすべきではありません。**

・**アンバサダーEDは、すべての参加者を審査して、帰国しないリスクのありそうな人は交換への参加を断りましょう。これは大変重要なことで、なぜなら、一旦このようなことが起きると、次からのフレンドシップフォースアンバサダーが、その国への入国ビザをとるのが、大変困難になるか、不可能になるからです。**

・**アンバサダーEDはできるだけすぐに、すべてのアンバサダーがビザ取得の面接を受けるようにして、ビザ取得がギリギリ最後になることを防ぐようにします。**

・**受入クラブは、ビザの決定はアンバサダークラブのコントロールを超えるもので、決定が最後のギリギリになることが、屢々あることを理解してあげましょう。**こうした場合、受入をFFIと協力して更に励まして進めるべきで、多少いつもの計画が狂うようでも、ビザが出るまでは、余り硬い約定や契約を避けるようにしましょう。幾つかのケースでは、交換の直前まで、ホスティングと受入プログラムを最終決定するのを待つことを意味します。（日本語訳・石井）